

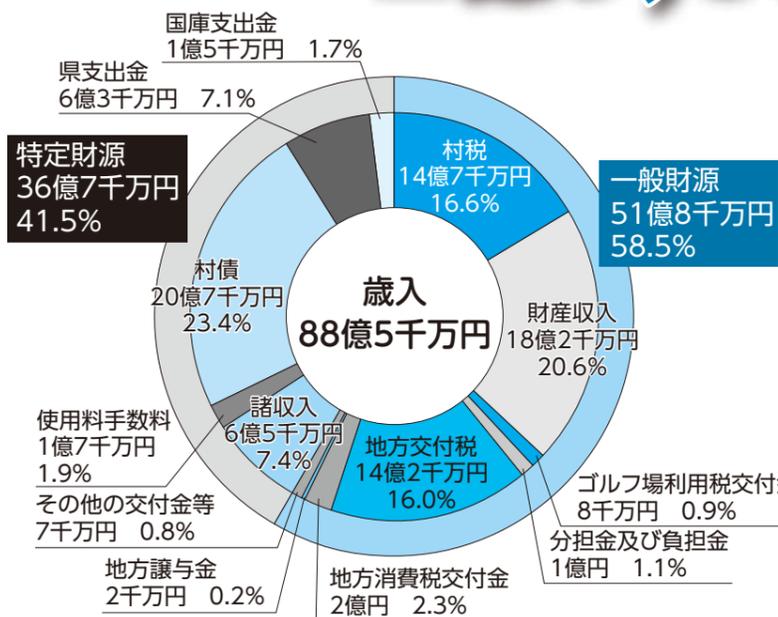
平成27年度一般会計決算「歳入・歳出」ともに減額 !!

黒字 2億9,595万1千円

【一般会計】

歳入決算額は88億5,000万2千円で、対前年度比1.4%の減、歳出決算額は85億2,219万6千円で、対前年度比1.5%の減となっています。
なお、実質収支額は2億9,595万1千円の黒字となっています。

歳入 収入済額は、前年度と比較して1億2,325万4千円の減、収入未済額は、前年度と比較して1,597万2千円の増、不納欠損額は前年度と比較して25万1千円の減となっています。



一般会計予算歳入内訳 (単位:千円)

村の貯金
48億8,895万1千円
村民一人当たり
477,665円



歳入に関する質疑

質 村税の不納欠損額、収入未済額 資産の差し押さえ等を随時実施、預金がある場合、生活に支障のない金額を差し押さえています。

質 公営住宅(村営住宅)使用料過年度収入

答 平成25年度の未納者は、平成27年度以前の未納が大半で、未納者は5名で、現在も請求を続けており、4名は退去している。

質 児童福祉施設(保育所)使用料の収入未済額

答 歳入調定額の確定後、227万8200円の減額補正をすべきところ

をしなかったため、収入未済が生じた。

収入済額1,993万6,380円に誤りはなく、確定の未済額は28万1,500円となります。

質 財産貸付収入の過年度収入の収入未済額

答 恩納酪農生産組合(宇加地区)の敷地貸付、恩納歯科跡(恩納地区)の建物使用料、リゾートホテル(瀬良垣地区)の敷地貸付が主で、2件は債務者が既に死亡しており、回収が厳しい。

委員意見

① 差し押さえや連帯保証人を付けるなど、法律上認められている手続きをしないと、今後同じようなことが起こりえる。ぜひ、検討して頂きたい。

② 現在も契約している方で、今後もしも支払う意思がなく、納付が滞るようであれば契約期間満了後に、契約を破棄してもよいのではないかと。

【特別会計】

【国民健康保険特別会計】

歳入決算額19億9,588万円、歳出決算額18億6,267万5千円、歳入歳出差引額1億3,320万5千円で、全額翌年度へ繰り越されます。

歳入・歳出の質疑

質 保険給付費の不用額

答 不用額8,460万3千円は、約1ヶ月分の不用額であり、多く見積もったため。

委員意見

赤字改善を図るには、特定検診受信率アップの努力が必要であり、がん検診を無料にするなど、疾病予防対策を検討して頂きたい。

【後期高齢者医療特別会計】

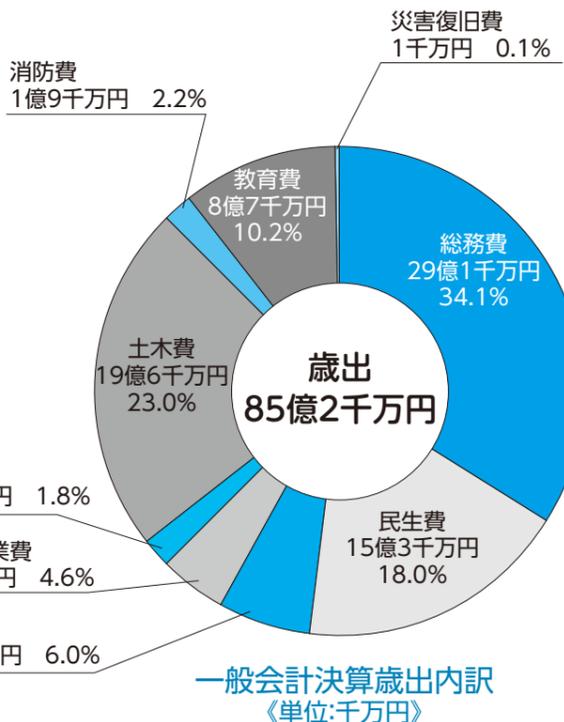
歳入決算額は8,779万2千円、歳出決算額は8,774万8千円で、実質収支額は44,000円となっています。

歳入 後期高齢者医療保険料が前年度比5.1%減の5,425万円、一般会計繰入金前年度比1.5%増の3,296万5千円となっています。

歳出 分担金及び負担金が、前年度比2.3%減の8,448万5千円となっています。

記事担当 平良 幸夫

※総務費には「議会費、公債費」も含まれています。



一般会計決算歳出内訳 (単位:千円)

歳出 支出済額は、前年度と比較して1億2,942万3千円の減となっています。

不用額は、前年度と比較して14万2千円の増で、執行率は2.7%上昇しています。

歳出に関する質疑

質 総務管理費中の一般管理費の負担金、補助及び交付金の不用額

答 マイナンバーカードの発行及び再発行数が、見込みよりも減少したためです。

村の借金
40億1,588万4千円
村民一人当たり
367,721円

